

青森県におけるハタハタ漁業の動向

田 中 俊 輔

1. ハタハタ漁獲動向の概略

青森県では昭和20年代から現在に至るまで、ハタハタに関する報告が少ない。『青森県海面漁業漁獲数量属地調査結果書』（青森県 統計課）には53種類の魚介草類の漁獲量等が記載されているもののハタハタの名前はない。そこで、鰺ヶ沢町漁協業務報告書、青水試事業報告書、青水試漁海況予報事業結果報告書からハタハタに関する記述をひろい漁獲動向の概略をのべてみる。

- (1) 昭和24年から昭和60年に至る鰺ヶ沢町漁協業務報告書¹⁾によるハタハタ漁獲量を第1表に示す。この間、漁獲魚種組成の変遷は有るものの50数種類の魚介草類が販売されている。そして、各年度共11-23種類の魚種が販売されているもののハタハタが販売されているのは37年間で13年間にすぎない。この中で昭和50年のハタハタ漁獲量が、505.9トン、3,993.8万円と最も多く、鰺ヶ沢町漁協における全漁獲数量の19.2%、全漁獲金額の4.7%を占めた。また、平均価格(円/kg)は、昭和36年の34円、昭和37年の51円、昭和38年の82円、昭和39年の46円、昭和51年には134円であった。

なお、最近3年間の鰺ヶ沢町漁協と深浦町漁協の沖合底曳船(31-36トンクラスをそれぞれ7隻、4隻を所有)のハタハタ漁獲量は、昭和58年が10.508トン、昭和59年が0.288トン、昭和60年が2.2トンで推移している。

(注：鰺ヶ沢町漁協組合長によると「昔、鰺ヶ沢には『ハタハタと夏いかで儲けた仲買人はいない』という言葉があった。即ち、ハタハタの漁期が、地元で『ハタハタの顔(つら)だし』と言われる12月7日-8日の初漁日からせいぜい10日間程度で、12月15日ごろには漁が終るほど漁期が短いこと、しかもその間は大量に獲れすぎて処置に困ったことからこのように言われた」という。)

- (2) 青水試事業報告書によると昭和37年²⁾に水試の試験船が歳入を目的に漁獲した魚種のうちハタハタが14.5%(982kg)、38年³⁾は12.7%(731kg)を占めたものの、昭和39年⁴⁾は皆無であった。昭和43年⁵⁾のハタハタの漁獲量は全漁獲量の5.7%(327kg)昭和50年⁶⁾には12.9%(1012.0kg)を占めた。
- (3) 青水試漁海況予報事業結果報告書によると、昭和41年⁷⁾の岩崎村漁協では昨年より4日早く11月24日が初漁日で12月31日まで漁獲が続く漁協では値くずれを防ぐために、沖止め、休漁船などの出荷調整を行った。鰺ヶ沢町漁協では11月29日が初漁日で12月5日まで漁獲が続いたがその後は皆無となった。また、この年は深浦町漁協の港内にも30年ぶりにハタハタが来遊したという。昭和42年⁸⁾の岩崎村漁協の初漁日は12月2日、鰺ヶ沢町漁協は12月11日で漁獲量は昨年、一昨年の3分の一程度で岩崎村漁協570トン、鰺ヶ沢町漁協11トンであった。昭和43年⁹⁾には漁獲量がさらに減少し、岩崎村漁協で244トン、鰺ヶ沢町漁協では10トンにすぎなかった。

第1表 鯨ヶ沢町漁協におけるハタハタの漁獲量および漁獲金額

漁協 年度	昭和 年	タ										タ				全 漁 獲 量								
		着 火 船		小 型 定 置 網		沖 合 底 曳		合 計		単価 円/kg	全漁獲量 (金額)比%													
		数 量 kg	金 額 円	数 量 kg	金 額 円	数量kg	金 額 円	数量kg	金 額 円		数量kg	金 額 円	数量	金額	数 量 kg	金 額 円								
1	24	165	11,225					165	11,225			+	+	721,116	15,699,562									
2	25													2,091,591	42,100,307									
3	26													2,241,079	50,060,207									
4	27													2,470,350	65,512,480									
5	28													2,381,501	72,605,274									
6	29													3,269,706	115,043,700									
7	30													3,808,205	115,496,802									
8	31													3,794,538	125,657,928									
9	32													4,765,434	158,932,202									
10	33													3,235,140	122,585,220									
11	34													2,548,219	126,753,712									
12	35													2,561,461	163,392,199									
13	36													19,000	654,000	19,000	654,000	34	1.0	0.5	1,958,240	138,497,661		
14	37													36,374	1,877,200	51	1.1	1.1	3,169,079	165,736,753				
15	38													45,209	3,750,418	82	1.6	2.3	2,825,058	164,199,396				
16	39													15,363	462,283	10,703	743,595	26,066	1,205,878	46	1.5	0.8	1,759,443	147,089,030
17	40													9,000	記載なし			9,000	記載なし		0.6	—	1,616,016	188,641,137
18	41															26,455	724,418	26,455	724,418	27	1.3	0.4	2,039,864	194,786,820
19	42															8,710	163,237	8,710	163,237	18	0.4	0.1	2,215,856	254,139,612
20	43																						1,896,082	239,672,816
21	44	269,030	7,219,939					269,030	7,219,939	26	8.8	2.0	3,328,204	476,882,987										
22	45												3,057,324	364,169,794										
23	46												211,541	7,161,365	211,541	7,161,365	33	6.6	1.1	3,218,098	675,482,769			
24	47												2,454,704	405,652,424										
25	48												2,253,823	613,112,106										
26	49												143,180	8,003,068	143,180	8,003,068	55	6.5	1.6	2,195,202	497,252,433			
27	50												209,784	7,684,970	296,196	32,253,149	505,980	39,938,119	78	19.2	4.7	2,628,675	849,961,261	
28	51												61,760	3,396,891	96,723	17,893,873	158,483	21,290,764	134	6.4	2.3	2,458,072	922,217,662	
29	52																					1,557,904	960,498,356	
30	53																					1,805,435	970,220,124	
31	54													1,943,332	1,182,377,498									
32	55													1,983,424	1,198,450,152									
33	56													1,736,686	1,054,597,906									
34	57													2,597,069	1,124,394,785									
35	58													2,359,179	1,086,657,370									
36	59													1,679,776	1,073,893,230									
37	60													1,924,891	1,042,177,974									

注) 鯨ヶ沢町漁協、深浦町漁協の伝票によると、底曳船による漁獲量は昭和58年 10,508.0 kg、昭和59年 288.8 kg

(漁協各年度業務報告書)

10)

昭和53年は漁期が1ヶ月近くも遅れ、12月末に自家消費程度の漁獲があったに過ぎなかった。

2. 昭和61年度のハタハタ漁獲量

青森県日本海側各漁協のハタハタ漁獲状況を第2表に示す。

鰺ヶ沢町漁協所属沖合曳船のハタハタ漁獲状況を第3表に示す。初漁日は9月26日で、9月から2月にかけて64日間、延488隻が出漁し、このうちハタハタを漁獲したのは17日間延30隻であった。総漁獲量は2,317.2 kg、総漁獲金額は1,937,392円であった。漁獲量が多かったのは2月の1.904トンで、この期間中に底曳船が漁獲したハタハタ全漁獲量の82.1%を占めた。最高価格は12月から1月にかけて1,400-1,500円/kgで最低価格は小ハタハタの200円/kgであった。

第2表 青森県における昭和61年度
ハタハタ漁獲動向（4月～3月）

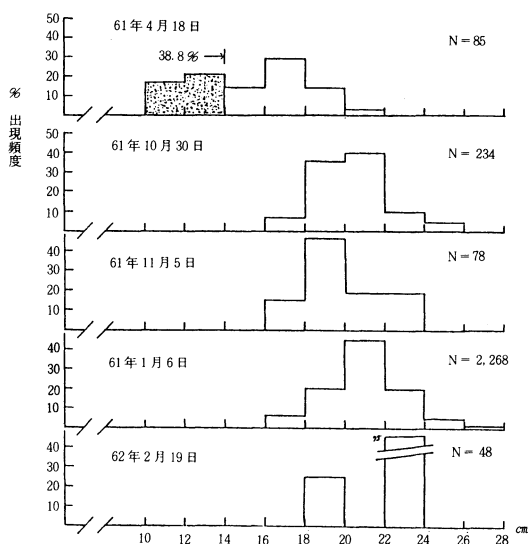
町 村	漁業協同組合	漁獲量 _{kg}	漁獲金額 _円
小 泊 村	小 泊 下 前	0	0
		0	0
市 浦 村	脇 元	0	0
車 力 村	十 三 車 力	0	0
		0	0
鰺ヶ沢町	鰺 ヶ 沢	3,622.9	3,390,871
深 浦 町	大 戸 瀬 深 浦 舳 作	0	0
		0	0
		0	0
岩 崎 村	岩 崎 大 間 越	50	若干
		0	0

次に鰺ヶ沢町漁協の7漁業者による刺網と小建網の漁獲状況を第4表に示す。Fは小建網で、その他の漁業者は刺網でハタハタを漁獲している。小建網は底建網の3分の1程度の大きさで簡単に撤去ができる。設置場所は漁協の前沖50m、水深が5-6mの場所である。漁協では10%の漁場行使料を取って11月20日から12月中旬までハタハタ漁業を許可している。昭和61年の初漁日は12月9日で終漁日の12月19日までのうち9日間、延20回ハタハタを漁獲し、総漁獲量は1305.7 kg、総漁獲金額は1,453,479円であった。漁獲量が最も多かったのは12月14日の485 kgで、最高価格は18日に漁獲した子もちハタハタの2,400円/kgであった。

3. 昭和61年度のハタハタ測定結果

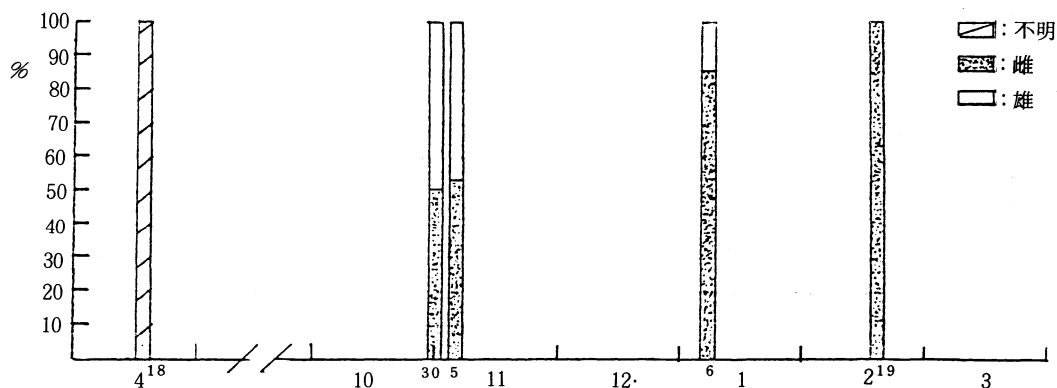
地元では『鱈場の上』を通称『ハタハタ場』と呼び水深が250 m前後³⁾である。測定に供したハタハタは水試の調査船が底曳網試験操業で漁獲したものである。船上に取り込まれた漁獲物を等分割し、全ての魚種を種類、大小に関係なく持ち帰り測定に供した。分割換算後の1網あたりのハタハタ最高漁獲尾数は864尾である。調査日ごとの全長組成を第1図、第5表に示す。平均全長は4月16日には 14.53 ± 3.94 cmと小型で14cm以下が38.8%を占めていた。しかし、10月から2月にかけての平均全長は18-22cmと4月に比べて大きい。

(註：地元漁業者の話によると「春に北海道の小島沖でマス延べ縄をすると小型のハタハタが針にかかることがある」という。)



第1図 ハタハタの全長組成 (試験船青鵬丸漁獲)

平均生殖巣重量は、11月5日には11.16 gだが1月には生殖巣が殆ど見られない。第2図に雌雄比を示す。実測した尾数が少ないものの1月6日は雌が86%を占めた。



第2図 ハタハタ雌雄構成比 (試験船青鵬丸漁獲)

第3表 鯨ヶ沢町の漁協における昭和61年度ハタハタ漁獲状況（4月～3月）

i) 沖合底曳船（7隻）による漁獲

月 日	船名	漁獲量 _{kg}	価格 _{円/kg}	漁獲金額 _円	備 考
9、26	A	12	1,250	15,000	底曳船は1日～29日のうち15日間出漁
9、26	B	10	1,250	12,500	
10、11	B	2.4	1,000	2,400	底曳船は1日～30日のうち13日間出漁
10、21	A	28	1,280	35,840	
10、21	A	12	1,350	16,200	
11、3	C	4	1,200	4,800	底曳船は3日～28日のうち10日間出漁
11、7	D	8	1,300	10,400	
11、9	E	12.8	1,250	16,000	
11、13	A	48	1,300	62,400	
11、21	A	40	1,250	50,000	
11、21	A	20	1,300	26,000	
12、3	B	4	1,300	5,200	底曳船は3日～29日のうち11日間出漁
12、13	A	112	1,090	122,752	
12、13	F	44	1,096	48,224	
12、17	B	4	1,400	5,600	
12、17	D	4	1,250	5,000	
12、18	C	24	1,041	25,000	
1、11	F	8	1,500	12,000	底曳船は6～27日のうち7日間出漁
1、11	A	12	1,400	16,000	
1、29	F	4	1,100	4,400	
2、6	D	396	841	333,036	底曳船は2日～28日のうち8日間出漁
2、6	D 小	48	206	9,888	
2、6	B	228	841	191,748	
2、6	F	216	841	181,656	
2、6	A	288	841	242,208	
2、10	E	88	639	56,232	
2、10	G	212	639	135,468	
2、10	G 小	76	234	17,784	
2、10	D	8	639	5,112	
2、22	D	24	692	16,608	
2、22	B	64	692	44,288	
2、28	E	16	808	12,928	
2、28	B	136	808	109,888	
2、28	A	104	808	84,032	
総 計		2,317.2		1,937,392	

第4表 鰯ヶ沢町漁協における昭和61年度ハタハタ漁獲動向（4月－3月）

ii) 小建網、刺網による漁獲

月 日	屋号	漁獲量kg	価格円 / kg	漁獲金額 円	ハタハタの 状 況	備 考
12、9	H	4	1,500	6,000	子持	子持 1,500 円 / kg
12、9	H	9.2	1,000	9,200		他 1,050 円 / kg
12、9	H	4	1,100	4,400		
12、10	I	244	1,581	385,764	子持	
12、13	J	11	1,967	21,637	子持	子持 1,967 円 / kg
12、13	J	30	789	23,670	白子	白子 787 円 / kg
12、13	K	12	1,967	23,670	子持	
12、13	K	6	789	4,734	白子	
12、13	L	92	1,082	99,544		
12、14	H	90	1,076	96,840		子持 2,066 円 / kg
12、14	K	8	2,066	16,528	子持	白子 1,039 円 / kg
12、14	K	8	1,039	8,312	白子	他 1,014 円 / kg
12、14	M	24	2,066	51,236	子持	
12、14	M	23	1,039	23,897	白子	
12、14	N	12	2,066	24,792	子持	
12、14	L	112	1,000	112,000		
12、14	L	128	800	102,400		
12、14	L	8	1,102	8,816		
12、14	L	72	1,093	78,696		
12、15	L	68	940	63,920	込	子持 2,160 円 / kg
12、15	L	16	830	13,280		白子 1,081 円 / kg
12、15	M	44	2,160	10,368	子持	他 830 円 / kg
12、15	M	34	1,081	36,754	白子	込 940 円 / kg
12、16	H	8	1,010	8,080		他 973 円 / kg
12、16	H	8	960	7,680		
12、16	H	6.5	950	6,080		
12、17	L	28	909	25,452		
12、18	L	52	909	47,268		子持 2,400 円 / kg
12、18	L	60	850	51,000		白子 882 円 / kg
12、18	H	15.3	882	13,582		他 880 円 / kg
12、18	H	1.4	2,400	3,360	子持	
12、18	N	15	882	13,230	白子	
12、19	N	28	980	27,440		他 480 円 / kg
12、19	M	9	980	8,820		
12、19	L	15.4	980	15,092		
総 計		1305.7		1,453,479		

注) Lは小建網、他は刺網による漁獲

第 5 表 ハタハタ測定結果（試験船青鵬丸）

年 月 日	調査点	水深 m	漁獲量の 分割数	漁獲測定 尾数	分割換算 後の尾数	全 長（範 囲） mm	尾 又 長（範 囲） mm	体 長（範 囲） mm	全 重 量（範 囲） g	生殖巣重量（範 囲） g
61. 4. 18	1	170	$\frac{1}{3}$	27	81	14.53±3.94 (20.6-10.6)	12.95±2.52 (20.6-10.6)		27.08±14.64 (58.91-7.34)	
	2	112	$\frac{1}{4}$	1	4	17.60		14.7	30.09	
61.10.30	1	262	$\frac{1}{12}$	4	48	20.03±2.02 (22.0-17.2)	19.25±2.25 (21.4-16.6)	17.23±1.99 (19.0-14.8)	71.83±23.32 (43.27-94.30)	
	2	257	$\frac{1}{12}$	10	120	20.30±1.57 (24.0-18.4)	19.72±1.49 (23.0-17.7)	17.46±1.35 (20.6-15.8)	74.88±23.02 (126.95-48.82)	
	4	260	$\frac{1}{6}$	11	66	20.14±2.17 (23.6-16.0)	19.59±2.11 (22.9-15.8)	17.48±1.94 (20.4-13.9)	68.95±17.69 (96.30-40.40)	
61.10.30	混 ²⁾	257~ 262		24		19.92±1.96 (24.0-16.1)		17.27±1.69 (20.8-13.7)	70.52±20.16 (124.50-40.00)	9.73±4.65 (21.8-1.5)
61.11. 5	1	260	$\frac{1}{15}$	2	30	22.1 (22.5-21.7)		19.2 (19.3-18.6)	100.43 (104.37-96.50)	
	3	268	$\frac{1}{12}$	4	48	18.53±1.30 (19.8-18.3)		15.95±1.10 (16.9-14.5)	56.89±14.37 (74.44-41.29)	
61.11. 5	混 ²⁾	180~ 268		6		19.52±2.40 (22.2-15.7)		17.03±1.78 (19.1-14.4)	60.08±24.61 (101.45-40.93)	11.16±5.35 (19.25-5.78)
61.11.10	1	260	$\frac{1}{8}$	1	8	21.80		19.4	99.2	
62. 1. 6	1	259	$\frac{1}{36}$	24	864	21.66±2.06 (26.2-18.2)	21.13±2.02 (25.4-17.2)	18.76±1.82 (22.8-15.8)	71.65±22.29 (139.4-43.9)	1.28±1.00 (5.2-0.1)
	2	280	$\frac{1}{24}$	18	432	20.26±1.05 (21.8-17.9)	19.78±1.01 (21.2-17.5)	17.52±0.89 (18.7-15.6)	55.82±7.48 (66.7-43.2)	1.03±0.73 (3.9-0.7)
	3	277	$\frac{1}{24}$	21	504	20.55±2.03 (23.5-17.8)	20.15±1.98 (23.1-16.0)	17.95±1.89 (20.7-14.0)	62.59±16.6 (90.0-27.6)	1.29±1.69 (8.5-0.3)
	4	275	$\frac{1}{12}$	21	252	20.55±1.66 (22.9-17.0)	20.14±1.65 (22.6-16.8)	17.93±1.56 (20.4-14.9)	62.00±12.69 (81.5-36.7)	1.70±2.02 (10.0-0.4)
62. 2.19	1	104	$\frac{1}{12}$	4	48	22.03±1.94 (23.6-19.2)	21.78±1.92 (23.4-19.0)	19.23±1.73 (20.6-16.7)	73.20±20.17 (95.4-46.5)	0.80±0.08 (0.9-0.7)

4. まとめ

青森県におけるハタハタ漁獲動向の概略を既存の資料を参考にして述べたが『昔は獲れた』と言われる割には資料が少ない。また、今年は調査船が漁獲したハタハタのみを調査、測定の対象にしたがその数量は極めて少ない。従って今後青森県におけるハタハタの実態を把握するためには生産現場で漁獲されたハタハタも併て活用し、同時に他県との情報交換を積極的に行う必要があるように思われる。

なお、青森県海面漁業調整規則の規制事項としては、ハタハタ卵の採捕禁止として、つぎの2項目があげられている。

第38条第1項：産卵されたハタハタ卵はこれを採捕してはならない。

第38条第2項：前項の規定に違反して採捕したハタハタ卵またはその製品は所持し、または販売してはならない。

参考文献

- 1) 鯺ヶ沢町漁業協同組合：業務報告書、各年度
- 2) 富永武治他（1962）底棲生物調査試験、青水試事業概要昭和37年度、31－38
- 3) —————（1963）—————、————— 昭和38年度、27－32
- 4) —————（1964）—————、————— 昭和39年度、233－240
- 5) 沢田兼造他（1968）：日本海底棲生物調査、————— 昭和43年度、22－28
- 6) 斉藤重男他（1975）：水産生物分布調査、————— 昭和50年度、12－68
- 7) 田名部政春他（1966）：地域魚種の漁況の推移と特徴、漁海況予報事業結果報告書、昭和41年度、40
- 8) 浅加信雄他（1967）：主要漁種の漁況推移と特徴、————— 昭和42年度、44
- 9) —————（1968）：地域別魚種別漁況推移と特徴、————— 昭和43年度、60
- 10) 赤羽光秋他（1978）：漁況の推移と特徴、————— 昭和53年度、13